愛情と信頼に満ちた明るく活気のある学校　地域に支えられ子どもたちと保護者に愛される学校

さきばるだより

創立１１６年　奄美市立崎原小中学校　学校だより　令和６年11月号
令和6年11月30日発行

令和6年度児童生徒会スローガン

切磋琢磨

―ひとりじゃない。
みんな誰かの応援団！―

力は使い切ったときに伸びる

崎原小中学校　校長　鑪　謙治

わたしが敬愛する国語教育の大家「大村はま」先生の言葉に以下のような内容があります。

> 持っている力というのは，使い切ったときに伸びるもののようです。大してない力でも，ありったけ使うと，またどこかからわいてくるのです。
> 誰かが哀れに思って，与えてくれるのではないかと思うほどです。
> ですから，少ししか使わないと，力は伸びない。生まれてこないようです。かわいそうになるほど，持っている力をみな使ってしまうことが，次の力を得るもとになるのだと思います。

わたしが学生の時は，やたらと怖い先生がいて，毎日叱られていました。しかしながら，学校がいやだと思ったことはなく，中学校の時にアトピーで休んだ以外は，ほぼ皆勤賞でした。今考えてみると，怖い先生は，いつも生徒のことをよく考えてくれましたし，力をつけてくれたからだと思います。

小学校6年の時，担任の先生に当時のわたしにとっては，かなりの無理難題を命じられました。卒業式の謝恩会で行う劇の台本作成と監督です。演題は太宰治の『走れメロス』。現在中学校2年生の国語の教材になっています。走れメロスの冒頭はこのような文章で始まります。

メロスは激怒した。必ず，かの邪知暴虐の王を除かなければならぬと決意した。

読んだ瞬間に，雰囲気は分かるけど，このままではみんな意味が分からないと感じました。「もっと簡単でみんなが分かる文章にしないと…」そこから2か月ほどかけ，全文を小学生でも分かるようにし，動きや立ち位置などを含めた台本を完成させました。そして，3月に入ると劇の練習。監督業も当時の自分ではかなり難しい仕事でした。およそ3か月間，自分の実力以上の仕事をしたのは，本当に大変でしたが，達成感も素晴らしく，その後のわたしの人生を大きく変えるできごとでした。

近年，様々な事情で怖い先生はいなくなり，代わって児童生徒に寄り添える先生が信頼できる先生になりました。しかし，強い指導は難しくなり，このように持てる力を使い切るほどの体験はかなり減ったように思えます。ではどうするべきなのか！それは，児童生徒自身が，高い目標を掲げ，その目標に向かって努力することです。最近の子供たちをみていると，目標を高く掲げていて全国でも活躍できるような子供たちが増えましたが，その反面，目標に向かえない子や目標すら持てない子が増えてきているように感じます。つまり，これまでのレールをひかれた人生ではなく，自分でレールを引くわけですから，それぞれのやる気次第で，人生は大きく変わっていくのでしょう。また，子どもががんばろうとしていても，子どもが失敗しないようにするために，手を出したり，声をかけたりすることもよく見受けられます。それは，残念ながら持てる力を使い切ったことにはなりません。

子供は失敗することによって学んでいきます。様々なこと挑戦させ，失敗したことから何かを学び取らせていく。そこが大人の出番だと思うのです。

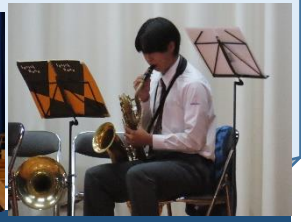
来月はロードレースが行われます。また，中学3年生はいよいよ受験が近づいてきました。「かわいい子には旅をさせよ」といいますが，子供たちが，自分の力で精一杯がんばったと思えるような経験になってほしいと思います。

読　書　祭　り

１１月９日は，読書祭りが行われました。読書標語の発表，委員会による読み聞かせ，本川由貴さん・保枝さつきさんによる読み聞かせが行われました。読書の秋です。家庭でも大人もいっしょに読書する時間を設けてもらえるとありがたいです。

北高吹奏楽部演奏会

昨年度本校を卒業した里達磨さんが所属しているということもあり，大島北高等学校の吹奏楽部が本校に来校し，演奏会を行ってくれました。達磨さんがテナーサックスを演奏している姿にみんな感動しました。また来年も来てくれることを期待しています。



ア　リ　ー　ト　派　遣　事　業

１１月１２日は，アスリート派遣事業で体操選手の畠田千愛（ちあき）さんが本校に来てくださいました。体操運動だけでなく，体ほぐしの運動も教えていただきました。

音　楽　発　表　会

１１月13日は川商ホールで音楽発表会が行われました。今年も昨年度寄付していただいた法被を着て，はあごろ太鼓を演奏しました。今年は，教師主導ではなく，児童生徒が自ら練習した成果を発表しましたが，これまでで一番の発表をしてくれました。

サ　シ　バ　講　演　会

１１月１４日は，今年も岩手大学の東先生，アジア猛禽類ネットワーク会長の山崎さんなど多くの人に来ていただき，サシバや環境についてお話しいただきました。

特　認　校　体　験　入　学

１１月26・27日は，特認校生体験入学が行われました。奄美野鳥の会の永井さんに奄美の自然についてお話いただいたり，地域の柿本さんに郷土料理を作っていただいたりしまた。

12月の主な行事

２日（月）特認校説明会（市役所，19:00～）
１４日（土）校内ロードレース大会，学級PTA(小学校のみ)
１８日（水）崎原活性化委員会・学校評議員会
２０日（金）炭の取り出し
２４日（火）2学期終業式